

# 株式会社広島マツダ

## エコアクション 21

### 環境プロジェクト

### 環境経営レポート

対象期間：2024年1月1日から2024年12月31日  
作成日：2025年3月31日  
次回更新日：2026年3月31日

エコアクション 21 事務局  
〒730-0016  
広島市中区鞆町 13 番 4 号  
TEL (082) 225-3600 (代)  
FAX (082) 222-1233  
URL <http://www.hiromaz.co.jp>  
担当：山本 正樹、寺西 紘祐

## 目次

---

1. 環境経営方針.....	2
(1) 会社基本理念	
(2) 環境保全への行動指針	
2. 事業活動概要.....	3
(1) 事業者名及び代表者氏名	
(2) 所在地	
(3) 事業内容及び認証・登録の対象活動範囲	
(4) 事業の規模	
(5) 環境管理責任者及び担当者	
3. 環境経営システム 組織図・役割・責任・権限・事業所一覧.....	4
(1) 組織図・役割・責任・権限	
(2) 事業所一覧	
4. 環境経営関連法規等の取りまとめ.....	6
(1) 環境関連法規	
(2) 違反・訴訟の有無	
5. 環境経営目標.....	7
(1) 広島マツダの環境目標	
(2) 取組み	
(3) 中長期目標と実績	
6. 環境経営活動取組結果評価表と評価・次年度の取組み内容.....	8
(1) 環境を考えた店舗開発・店舗作り	
(2) 電気・水道の使用量およびCO <sub>2</sub> の削減	
(3) 資源排出の削減	
(4) 車両関係	
(5) 地域貢献	
(6) 総評	
7. 環境経営活動取組結果評価表.....	11
(1) エコ関連商品実績評価表	
(2) 省エネと働きやすさ（生産性）に配慮した店舗づくり	
8. 代表者による全体の評価及び見直し・指示記録.....	13
(1) 環境管理責任者の報告	
(2) 環境管理責任者のコメント・提案	

## 1. 環境経営方針

### (1) 会社基本理念

私たち広島マツダは、全国に展開するマツダディーラーの中にあっても、マツダ発祥の地『広島』を拠点とする基幹ディーラーとして、一目置かれる存在と役割を担って参りました。その歴史と企業ブランドは全国でもトップクラスレベルと自負しております。

私たち広島マツダにとりまして大切な事は、『お客様に満足して頂く事』『お客様から信頼を頂くこと』『地球環境の保護・未来の幸せ』です。車を販売する私たちにとって、地球環境への配慮やエコロジー活動の取組みは、今や目を逸らすことの出来ない重要な社会的責任と認識しております。

美しい地球の環境を次の世代へ引継ぐためにも、太陽光エネルギーの活用や省資源対策、温暖化防止対策など、環境に優しい工夫や技術を随所に取り入れ、地球に優しく、人にも優しい社会作りに貢献します。また、積極的にお客様と接し、一人でも多くの方に地球環境保護活動に参加していただけるよう努めて参ります。

### (2) 基本方針

1) 具体的に以下のことに取り組みます。

- ① 省エネルギーと働きやすさ（生産性）に配慮した店舗づくりに努めます。
- ② 省エネルギー（二酸化炭素削減）・省資源（廃棄物削減／水使用量削減）を促進する活動を行います。
- ③ 環境に配慮した商品とサービスの提供に努めます。
- ④ 使用済自動車の適正処理、リサイクルを推進します。
- ⑤ システムを導入しペーパーレス化を図ります。
- ⑥ 環境に関する法規制を遵守します。
- ⑦ 地域や環境に関する社会の要請に積極的に耳を傾け、企業活動に反映させます。

2) 全従業員にこの環境経営方針を周知し、活動を推進するとともに環境経営レポートを作成・公表します。

3) 以上を踏まえ、環境経営の継続的改善を実施します。

制定日：2008年12月1日

改定日：2023年12月1日

株式会社広島マツダ  
代表取締役社長 山根 一郎

## 2. 事業活動概要

(1) 事業者名及び代表者役職・氏名

株式会社広島マツダ  
代表取締役社長 山根 一郎

(2) 所在地

本社：〒730-0016  
広島県広島市中区幟町13番4号

(3) 事業内容及び認証・登録の対象活動範囲：全組織・全活動

- 1) 乗用車・商用車の新車販売
- 2) 中古車販売・部品・用品などの販売
- 3) 自動車整備業

(4) 事業の規模

- 1) 店舗数 : 広島県内に本社、他18拠点 (全19拠点)
- 2) 対象店舗 : 本社、可部店、祇園店、西条店、広店、呉店、海田店  
大州本店、宇品本店、庚午店、五日市店、福山東店、尾道山波店  
広島大州ボルボサービスショップ、大州ユーカーランド、庄原店、  
三次店、石内山田店、カーセブン広島大州店
- 3) 従業員数 : 607人 (2025年3月 契約・パート社員含む)
- 4) 年間売上高 : 196.3億円 (2024年9月 106期末)
- 5) 資本金 : 8,000万円

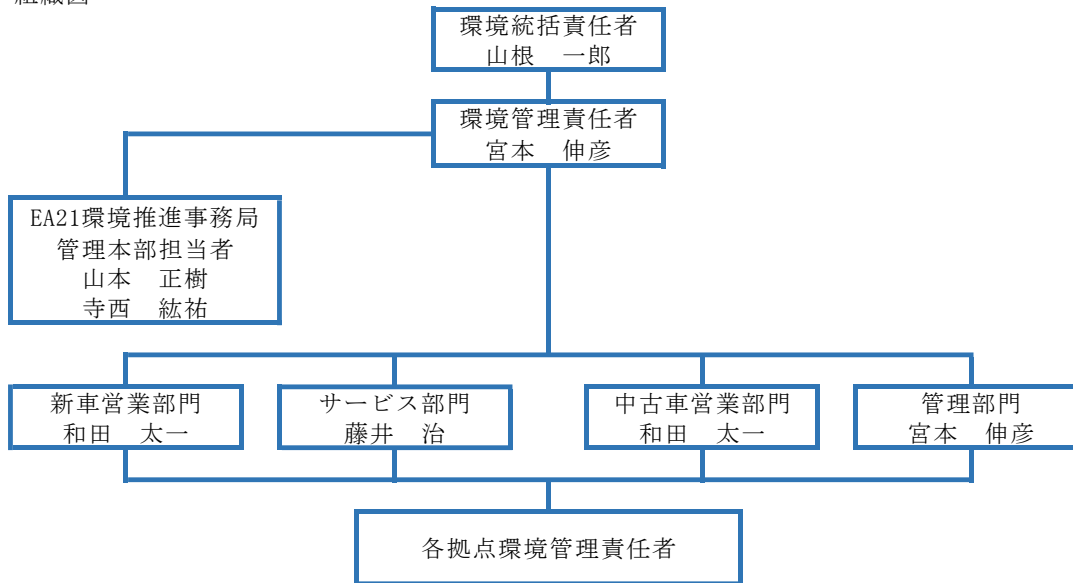
(5) 環境経営管理責任者及び担当者

○環境管理責任者	: 総務人事部 部長	宮本 伸彦
○新車営業部門	: 取締役	和田 太一
○サービス部門	: 取締役	藤井 治
○中古車営業責任者	: 取締役	和田 太一
○管理部門	: 総務人事部 部長	宮本 伸彦
○エコアクション21 環境推進事務局	: 総務人事部 : 連絡先	山本 正樹、寺西 紘祐 (082) 225-3635

### 3. 環境経営システム 組織図・役割・責任・権限・事業所一覧

#### (1) 組織図・役割・責任・権限

組織図



環境統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムに関する統括責任者</li> <li>実施及び運用に必要な人・設備・費用・時間を用意</li> <li>環境管理責任者の任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境経営目標の設定を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し・指示を実施</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>実務上の責任者として、環境取組みを推進</li> <li>※代表者は、環境活動の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲し、環境管理責任者は、必要に応じて全ての権限をEA21推進事務局に委譲する</li> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境経営計画書、環境関連法令取りまとめリスト等の承認</li> <li>環境経営活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
EA21環境推進事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者をサポートし、EA21推進事務局として環境取組みを推進</li> <li>店舗の環境取組みの指導・支援</li> <li>環境データの集計・取りまとめ、環境経営レポートの作成</li> </ul>
部門長 新車営業部門/サービス部門 中古車営業部門/管理部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境取組み(環境経営計画)を推進する</li> <li>環境情報の収集と伝達</li> <li>担当部門の環境取組みの責任者</li> </ul>
各拠点環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>所属管理者＝各拠点の環境取組みの管理責任者</li> <li>各拠点の環境取組みの推進・管理を行う</li> <li>各拠点で行った取組み・訓練内容をレポートに記録</li> </ul>
従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>各拠点環境責任者管理のもと、環境取組み(環境経営計画)を実施する</li> </ul>

## (2) 事業所一覧（認証・登録範囲）

No.	拠点名	郵便番号	住所	電話番号
1	本社	730-0016	広島市中区幟町13番4号	082-225-3600
2	可部店	731-0223	広島市安佐北区可部南四丁目30番13号	082-814-3158
3	祇園店	731-0135	広島市安佐南区長束二丁目5番2号	082-239-3416
4	西条店	739-0014	東広島市西条昭和町10番8号	082-423-2646
5	広店	731-5102	呉市広文化町1番27号	0823-71-3231
6	呉店	737-0046	呉市中通一丁目2番37号	0823-22-3791
7	海田店	739-0014	広島市安芸区矢野新町二丁目4番30号	082-820-1212
8	大州本店	732-0802	広島市南区四丁目10番11号	082-286-2180
9	宇品本店	734-0003	広島市南区宇品東五丁目3番67号	082-251-7171
10	庚午店	737-0046	広島市西区庚午中三丁目1番5号	082-271-6191
11	五日市店	731-5145	広島市佐伯区隅の浜二丁目12番16号	082-921-3271
12	福山東店	721-0973	福山市南蔵王町五丁目8番55号	084-941-2563
13	尾道山波店	722-0052	尾道市山波町20番地1	0848-46-0211
14	広島大州ボルボサービスショップ	731-0223	広島市南区大州三丁目9番13号	082-286-1515
15	大州ユーカーランド	732-0802	広島市南区大州四丁目11番22号	082-286-2200
16	庄原店	727-0012	庄原市中本町一丁目12番12号	0824-72-2147
17	三次店	728-0012	三次市十日市一丁目13番12号	0824-63-5201
18	石内山田店	731-5102	広島市佐伯区五日市町大字石内6387-9	082-941-2500
19	カーセブン広島大州店	732-0802	広島市南区大州五丁目1番82号	082-890-1527

#### 4. 環境関連法規等の取りまとめ

##### (1) 環境関連法規

環境関連法規	要求事項	遵守の現状
廃棄物処理法	・ 廃棄物の適正処理	○
自動車リサイクル法	・ 使用済自動車の適正処理	○
水質汚濁防止法	・ 特定施設の届出 (自動式車両洗浄施設)	○
下水道法	・ 特定施設の届出 (自動式車両洗浄施設)	○
騒音規制法	・ 特定施設の届出 (コンプレッサー)	○
振動規制法	・ 特定施設の届出 (コンプレッサー)	○
消防法	・ 危険物保管の届出	○
フロン排出抑制法	・ 機器の点検 (簡易定期点検、定期点検) ・ 記録の保管 ・ 漏洩の対処 (機器の修理、漏洩量報告)	○

※環境関連法規については、年/1回法令遵守状況を確認済

##### (2) 違反・訴訟の有無

- 環境関連法規の違反・訴訟等はありません。
- 関係機関からの指摘も受けておりません。

## 5. 環境経営目標

### (1) 広島マツダの環境目標

私たち広島マツダは、クルマを販売する企業として、地球に優しい企業を目指すことを社会的責任と考え、「お客様の満足＝環境を考えた販売＝地球環境を考えた企業」になるよう、社員一丸となって邁進・推進して行く。

**※各店舗店長は、朝礼にて定期的にエコアクション 21 の取組活動の周知徹底をする。**

### (2) 取組み

- 1) 今後行う店舗開発・店舗作りにおいて、地球の環境を考えた、地球に優しいシステムの導入に取り組む。
- 2) 事業活動で生じる環境負荷の中で、特に影響が大きいと思われる、電力使用量・水道使用量の生活主要2部門の削減に取り組む。
- 3) 限りある資源を大切にする。システムの導入によりペーパーレス化を図る。
- 4) CO<sub>2</sub>の排出を削減する為に、エコタイヤ・エコオイル・省エネカーの販売にお客様にも協力していただき、今以上に力を入れる。
- 5) 一般廃棄物の削減に全社員一丸となり取り組む。
- 6) 地域貢献の一貫として、AED（自動体外式除細動器）の設置を推進する。

### (3) 中長期目標と実績

項目	単位	2015年	2023年	2024年		2025年	2026年	2024年結果	
		基準値	実績	目標 -4%	実績	目標 -5%	目標 -5%	達成率	結果
電力	kWh	3,505,384	2,967,947	3,365,169	3,024,588	3,330,115	3,330,115	111.2%	○
	kg-CO <sub>2</sub>	1,826,305	1,546,300	1,753,253	1,575,810	1,734,990	1,734,990		
ガソリン	L	170,698	177,983	使用量把握	174,948	使用量把握	-	-	-
	kg-CO <sub>2</sub>	396,019	412,921		405,879				
軽油	L	81,407	89,389	使用量把握	75,420	適正管理	-	-	-
	kg-CO <sub>2</sub>	210,030	230,624		194,584				
都市ガス	m <sup>3</sup>	30,308	14,763	適正管理	15,517	適正管理	-	-	-
	kg-CO <sub>2</sub>	67,587	32,921		34,603				
LPG	kg	1,040	554	-	524	-	-	-	-
	kg-CO <sub>2</sub>	3,120	1,662		1,573				
水使用量	m <sup>3</sup>	19,930	20,539	19,133	16,926	19,133	18,934	113.0%	○
一般廃棄物	t	86.8	44.8	83.3	43.2	83.3	82.5	192.8%	○
エコタイヤ	本	5,100	5,768	5,304	5,794	5,304	5,355	109.2%	○
CO <sub>2</sub> 排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	2,503,061	2,224,429	2,402,939	2,212,449	2,450,866	2,450,866	108.6%	○

※2024年のCO<sub>2</sub>総排出量は、2,212,449 kg-CO<sub>2</sub>です。

(中国電力未調整排出係数：0.521kg-CO<sub>2</sub>/kWh (2024年度))

## 6. 環境活動取組結果評価表と評価・次年度の取組み内容

評価：◎よくできた ○できた △改善余地あり ×全くできなかった

## (1) 環境を考えた店舗開発・店舗作り

取組み計画	達成状況	評価 (今回の結果から見た次年度の取組み内容)
1) 太陽光エネルギー発電システム	△	(評価)
2) 省エネタイプ空調システム	○	※一部改修により実施できたものについては、
3) 遮熱性処理アスファルト	△	“○”とする。
4) 浸水性アスファルト	△	各店により必要に応じて省エネタイプの
5) ショールーム光触媒ガラス	△	設備を検討・切替えることができてい
6) 熱反射フィルム	△	る。
7) エコクールパーキング	△	(次年度の取組み)
8) 緑化対策	○	太陽光エネルギー発電システム導入を引
9) トイレ自動センサー付照明器具・ 手洗い・乾燥機	○	き続き目指す。
10) トイレ音姫	○	

(2) 電気・水道の使用量およびCO<sub>2</sub>の削減

取組み計画	達成状況	評価 (今回の結果から見た次年度の取組み内容)
1) 節電の周知徹底	◎	(評価)
2) 不要な照明の消灯	◎	節電・節水の意識の他、
3) 展示場の照明点灯開始/終了時間を小まめに設定	◎	アースアワー等環境活動にも積極的に参加している。
4) 事務所内での最小限の照明点灯	◎	また、電気を多く使用するサービス工場では、各店で作業効率化を検討するなど、改善点を見出し検討する動きが見られるようになった。
5) 不要な照明器具を間引く	◎	(次年度の取組み)
6) 自動販売機の夜間照明消灯	◎	日々の取組みは、周知徹底されている。
7) 冷暖房の設定温度の管理徹底 (事務所：冷房 27℃、暖房 20℃)	△	作業効率(生産性)を上げることにより、省エネルギーの無駄な排出をなくしていく取組みに重点を置く。
8) クールビズ・ウォームビズ	◎	また、フィルターの交換が必要かどうか、年に一度はチェックをする。
9) フィルターの定期的交換	○	
10) PC・複合機等を小まめに待機・スリープモードに設定	◎	
11) ホースからの直接放水ではなく、バケツに水を貯めて使用	◎	
12) ホースを止水栓付きホースに交換	◎	
13) 店舗によって外出日を定め、自動車から排出されるCO <sub>2</sub> を削減	○	

## (3) 資源排出の削減

取組み計画	達成状況	評価 (今回の結果から見た次年度の取組み内容)
1) 不要になった書類をメモ用紙として利用	◎	(評価) 社内ネットワークを積極的に活用し、充実した改善・取組ができています。 タブレット PC の展開等によりペーパーレス化を図ることができています。  (次年度の取組み) 引き続き、ペーパーレス化を中心に資源削減に努めること。電子化にできるもの・すべきものを検討し、提案していく。 排出量を今年度より、さらに-2トン削減を目指す。
2) 使用済み用紙・ミスコピー用紙の裏面使用	◎	
3) 使用済み封筒を、社内メール便用として全拠点で再利用	◎	
4) 社員にマイコップ使用を推進	◎	
5) お客様に出すコップは洗浄可能なものに	◎	
6) 店舗で使用する洗剤等は、詰め替え可能なものを購入	◎	
7) 過去の実績や今後のモデルチェンジを鑑みたカタログ注文	◎	
8) 再生製品の事務用品の購入	◎	
9) システムを導入して大幅なペーパーレス化	◎	

## (4) 車両関係

取組み計画	達成状況	評価 (今回の結果から見た次年度の取組み内容)
1) タイヤの空気圧チェック (お客様・自家用車)	◎	(評価) 車両に搭載されている i-DM のコーチング機能やスコア表示を通じて、試乗中、お客様に楽しんでいただきながら運転の無駄を減らし、燃費向上となる運転を推奨することができている。  (次年度の取組み) お客様に喜ばれる燃費改善の情報を提供していくとともに、入庫促進を積極的に行い、アフターフォローを徹底して行う。 社内でも月に一度は社用車・自家用車の、タイヤの空気圧チェックを心掛ける。
2) プラグの早期交換促進	◎	
3) 最小限の車両荷物	◎	
4) エンジン始動 → 暖気運転をしないスタート (お客様にも提案)	◎	
5) スピードを一定に保ち、速めのアクセルオフ (お客様にも提案)	◎	
6) ふんわりアクセルを心掛け、急発進をしない (お客様にも提案)	◎	
7) アイドリングストップ運動 (お客様にも提案)	◎	

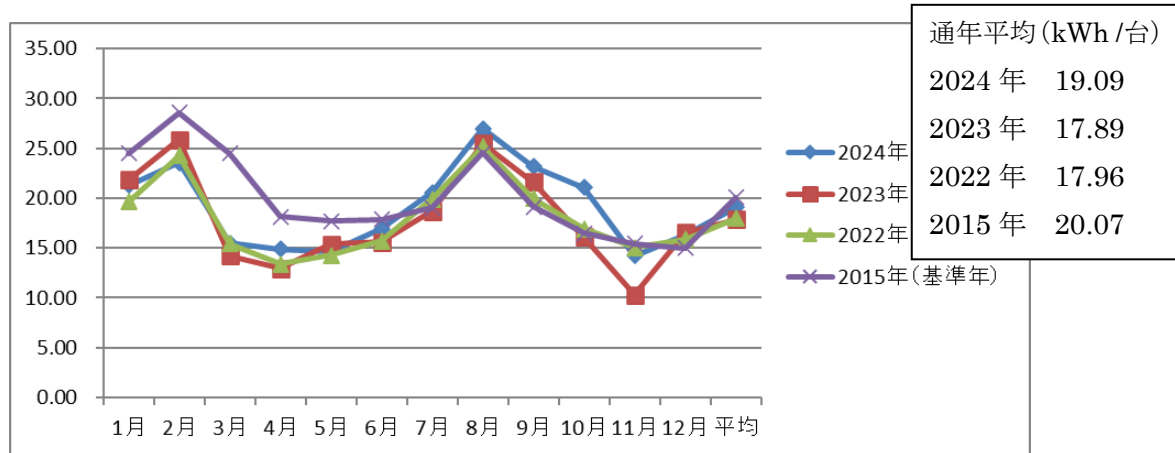
(5) 地域貢献

取組み計画	達成状況	評価 (今回の結果から見た次年度の取組み内容)
1) AED (自動体外式除細動器) 設置	◎	(評価) 地域とコミュニケーションをとりながら、清掃活動等、取組むことができている。 (次年度の取組み) 積極的に地域や社会からのお声に耳を傾け、検討・実行する。 各店舗1件は、お客様から頂いたご意見・ご希望を実行する。
2) こども110番への協力	◎	
3) 地域の催しへの積極的な参加	◎	

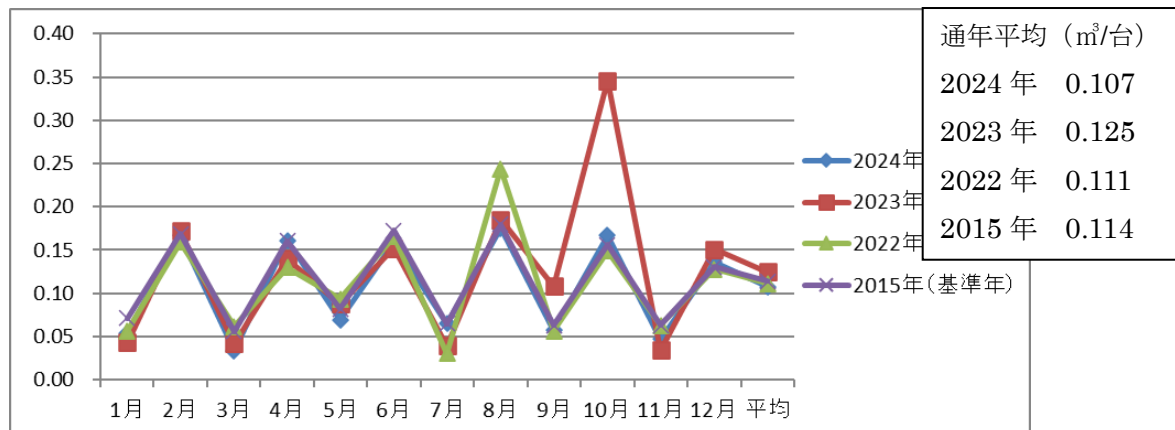
(6) 総評

台当りの使用量として電気・水道使用量を整備在庫台数で割り出した数値を比較した結果では、基準年から電気使用量は-4%以上下回ることができている。水道使用量に関しても今回は下回ることが出来た。作業効率をいかに上げていくか問題意識を持ち実施・改善した結果がエコアクション21の取組みにも繋がっており、今後も業務上での改善で得た効果をエコアクション21の取組みに置き換えて評価し発信していく。

■整備在庫車両台当りの電気使用量 (単位: kWh /台)



■整備在庫車両台当りの水道使用量 (単位: m<sup>3</sup>/台)



## 7. 環境経営活動取組結果評価表

### (1) エコ関連商品実績評価表

#### 1) エコタイヤ販売目標

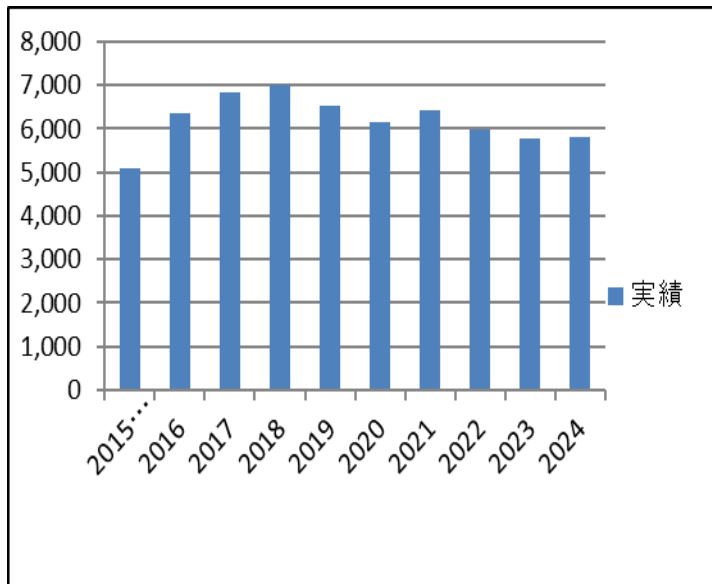
項目	2015年 実績	2023年 目標	2024年 目標	2025年 目標	2026年 目標
	(基準年)	4% ↑	<b>4% ↑</b>	4% ↑	5% ↑
エコタイヤ販売目標 (本)	5,100	5,304	<b>5,304</b>	5,304	5,355

#### 2) エコタイヤ販売実績 達成=○ 改善の余地あり=△

項目	2015年実績	目標率	目標値	実績値	達成率	結果
エコタイヤ販売実績 (本)	5,100	4% ↑	5,304	5,794	<b>109%</b>	○

#### 3) エコタイヤ販売進捗状況 (2024年1月～12月までのデータ)

■過去販売実績 (単位：本)



#### 4) 総評

お客様のエコタイヤに対する関心も高くなっている中、十分な知識を各自が蓄え、ご説明することでエコタイヤの燃費性能を理解していただくことができている。

また、キャンペーンを定期的に行うなど全社での取組みができている。

今後もエコタイヤの性能をより多くのお客様に理解いただけるよう、継続して取組む。

(2) 省エネと働きやすさ（生産性）に配慮した店舗づくり

1) 5月22日 可部店 ショールーム2階の階段手摺補修工事

経年劣化により、手摺がぐらぐらして危険だった。

⇒手摺の補修を実施したことで、お客様はもちろん社員が使用する際、安全に施設を利用することができ、社員にも喜んでもらえて働きやすさを実現した。

【施工前】



【施工後】



2) 4月23日 五日市店 給湯器漏水

経年劣化により、ショールームの流し用の給湯器から漏水していた。

⇒新しい電気温水器に交換したことにより、漏水が改善され無駄な水道使用をを回避することに繋がり、省エネを実現した。

8. 代表者による全体の評価及び見直し・指示記録

(定期見直し：毎年1月)

見直し・指示に必要な情報		
(1) 環境管理責任者の報告	(2) 環境管理責任者のコメント・提案	
<p>1) 取組み状況の評価結果</p> <p>①環境関連法規制等の遵守状況 年2回の内部統制時に現地確認。 ※外部機関からの指摘等もありません</p> <p>②是正及び予防処置の状況 ・本社ビル設備機器更新計画(空調)</p> <p>③内部監査の結果 ・内部監査報告書参照</p> <p>④前回までの代表者の指示事項対応 前回指示無し</p> <p>2) 目標・環境活動計画の達成状況 (環境経営計画書による)</p> <p>① CO<sub>2</sub>排出の削減取組み ○</p> <p>② 電気使用量の削減 ○</p> <p>③ 水道使用量の削減 ○</p> <p>④ 廃棄物の削減 ○</p> <p>⑤ エコ商品販売促進 ○</p> <p>⑥ 省エネと働きやすさ ○</p> <p>3) 周囲の変化状況</p> <p>①外部コミュニケーション記録参照 ・WWF「アースアワー2024」への参加要請 ・ライトダウンキャンペーンへの参加要請</p> <p>②環境関連法規制等の動向他</p>	<p>1) 環境経営方針 業務に関連する気づきと改善がエコアクション21の取組みに反映できるよう各自で取組みを継続・維持すること。</p> <p>2) 目標・環境経営計画 各店舗の環境に合った、目標や計画を立て、確実に実行すること。</p> <p>3) 実施体制について、およびその他の環境経営システムの各要素 現状維持</p>	
	<b>代表者による変更の必要性の有無・指示事項</b>	
	<p>1) 環境経営方針 大小に関わらず、気付いたことを各店で話し合い、取組みに反映させる。</p>	
	変更の必要性： 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	
	<p>2) 環境経営目標 現状維持</p>	
変更の必要性： 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
<p>3) 環境経営計画および環境経営システム 現状維持</p>		
変更の必要性： 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		